

花をより美しく 見せる工夫を

賛 花 園
熱 田 健



オーストリアのチロル州に「アルプバッハ」という村がある。人口2,500人ほどの小さな村であるが、ヨーロッパで最も美しい花飾りの村として、定評がある。8月も中旬を過ぎると、村中の家々は花で埋め尽くされる。以前はゼラニウムが主体であったが、現在はアイビーゼラニウムと下垂性のペチュニアが主体である。植えられているプランターは、バルコニーの手摺上部に受け皿を作り、プランター自体は隠れるように置かれる。

このバルコニーであるが、咲き誇る花々をより美しく演出するための特徴的なアイテムとして使われている。手摺用木製部材はトウヒ材で、独特の形に加工され、幼苗期、冬季に植物が植えられていなくても、美しく見ごたえがするデザインである。それらの部材は半完成品のユニットになっていて、ホームセンターや材木店などで常時販売されていて、ユーザーは日曜大工の要領で、この木製バルコニーを作ることが出来る。

これをそのまま日本に導入するのは無理があるかも知

れない。しかし、無理だろうか？

最近のガーデニングブーム以来、花の需要も増え、住宅街に、花が溢れるようになってはきた。問題はその飾り方である。殆どがプラスチックのプランターかポット。ちなみにオーストリア、ドイツでは、それ自体直接目に入らないように工夫が為される。「木の板で囲う」それだけで美観が向上するのを彼らは良く知っている。

味気のないアルミニウムや鉄製の手摺に、それらの木製部材を取り付ける事は簡単である。試みに、我が家のバルコニーに施工して10年になる。夏はペチュニア、冬はパンジーと、年間切れ目なしに美しい花を楽しむ事が出来、道行く人もカメラを向けて行ったりする。口コミで、何カ所か施工したが、いずれも極めて好評である。

折角の花をより美しく観賞させ、楽しませるためのこうした壁面園芸の導入は、やや行き詰まり感のある花の消費、更には街の美化に、何らかの効果を期待出来るのではないだろうか。

花 葉

2004
NO.23

目 次

禁無断転載

私の提案 花をより美しく見せる工夫を……………	熱田 健(1)
「浜名湖花博」の華 ~百華園からの報告~ ……	河合 伸志・掛札 知子(2)
浜名湖花博 園芸文化館	
伝統園芸植物の競演 江戸の粋を集める……………	山口 安久(6)
「草木奇品家雅見」「草木錦葉集」の斑入り植物を展示 ……	横井 政人(9)
園芸文化館見聞録 ……	上田 善弘(10)
浜名湖花博における植物展示……………	山田 達男(11)
女王陛下率いる英国王立園芸協会創立200年記念を迎えて……………	鈴木 邦彦(12)
自叙伝抜粋 花に半世紀を賭ける……………	鶴島 久男(16)
海外園芸事情調査 不思議の島ニュージーランド……………	山口 まり(18)
海外園芸事情調査 イギリス・アイルランドの園芸の粋を訪ねる……………	鈴木 司(21)
園芸古書の解説 ~岩佐蔵書より~ ……	岩佐 吉純(24)
表紙解説 ペチュニア・アルチプラーナ……………	安藤 敏夫(28)
有限会社グリーンアトリエエひらきゅうの挑戦……………	平間 拓也(34)
新潟県における花卉園芸の歴史……………	倉重 祐二(38)
住宅産業に花を……………	磯谷 悦久(42)
切花生産者をめざして ~新規就農の挑戦~ ……	村田 一政(46)
「2004花葉サマーセミナー」レポート……………	久保田芳久(52)
花葉会総会(55)	花葉会会則・役員名簿(57)
花葉会賞受賞者紹介(58)	花葉会賞受賞記念講演(61)
会員名簿の追加と訂正(62)	